

提案評価表

業務名 令和4年度～令和6年度 札幌市生活就労支援センター運営業務

評価項目	配点	評価基準(着眼点)
事業者の組織・財務状況	5	事業者の組織及び財務状況は健全であるか。
業務への考え方及び理解度	10	業務実施への意欲や積極性は十分にあるか。
		業務の目的、条件および内容を的確に反映した提案内容となっているか。
		生活困窮者に関する課題や自立支援の在り方を理解しているか。
業務実施体制	20	主任相談支援員、相談支援員、就労支援員、家計改善支援員など、事業実施に必要な人員を十分に確保でき、委託業務全般を適正かつ確実に遂行できる実施体制となっているか。
		相談件数が急増した際、必要な人員を確保し、継続して確実に業務を遂行できるか。
		法令・制度の遵守(均等待遇、個人情報の取扱、秘密保持等)やトラブルに対処できる体制となっているか。
		相談支援員、就労支援員等への研修やフォローアップ体制は十分か。
業務実績	5	委託業務と同様又は類似の実績を有しているか。また、その実績は良好なものであるか。
自立相談支援事業	20	生活困窮者を把握するにあたり、関係機関との連携、アウトリーチについて検討し、適切な方法となっているか。
		行政機関及び地域組織との連携及びネットワークづくりを効果的に行う内容となっているか。
		幅広い対象者の状況に応じた適切な就労等の支援が可能となっているか。
住居確保給付金	10	申請者等から必要な書類を徴取し、提出された書類を迅速かつ適正に事務処理できる体制となっているか。
		制度改正が行われた場合、生活困窮者や関係機関に対して効果的に周知し、申請件数が急増しても就労等の支援や事務処理を確実に遂行できる体制となっているか。
家計改善支援事業	10	家計に問題を抱える相談者を的確に把握して、家計改善支援につなげる仕組みが提案されているか。
		効果的に家計を改善するための工夫や取り組みが提案されているか。
事業運営における創意工夫	15	提案者のノウハウや知識・経験を生かした創意工夫がなされているか。
		事業効果を適切に把握できるような調査分析方法が提案されているか。
		生活困窮者自立支援制度の効果的な事業周知方法が提案されているか。
積算	5	積算価格について、提案内容と比較して適正な価格であるか。また、人件費や経費等の積算が適当なものであるか。
合計	100	